

117 チゴハヤブサ

(ハヤブサ目)

兵庫県ランク: C

Falco subbuteo

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:C

環境省ランク:

種の概要

ヨーロッパ、シベリア、中央アジア、南アジア北部、インドシナ半島北部、中国、日本などで繁殖し、繁殖後は熱帯域に渡る。日本では北海道と本州北部で繁殖し、春秋の渡りの時期には本州中部以南に渡来する。平地から山地の森林、草原、農耕地などの比較的開けた場所に生息する。低空を迅速に羽ばたきと滑空を繰り返しながら直線的に飛行する。大型の昆虫類や小鳥類、コウモリ類などを捕食する。

国内分布

北海道、南千島、礼文島、利尻島、天売島、本州北部、本州中・南西部、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、竹島、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、甌島列島、宇治群島、草垣群島、屋久島、伊豆諸島、小笠原群島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島



写真提供：鳥田陽子

(性別：不明)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、★西宮市、★伊丹市、★豊岡市、加古川市、赤穂市、宝塚市、★川西市、加西市、★淡路市、加東市、たつの市、稲美町、★神河町、★香美町、新温泉町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少
○		○				○			

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に4月と9-11月に記録がある。公表されている記録は少なく、ほとんどは渡りのときに上空を通過する個体の観察記録だけである。個体数は極めて少ない。

保護上の留意点

餌となる大型の昆虫類や小鳥類などの多い森林、草原、農耕地などの保全が重要。